

農業系だより



2020. 9. 11 発行(利根実業高校農業系だより)No. 12(第127号)

8月31日(金)2学期がスタートしました

新学期が始まりました。暑い日が続きますが、体調管理に気をつけ、学校生活に前向きに取り組ましましょう！2学期は、各種農作物の収穫に加え、農業クラブ各種発表大会、農業関係の検定試験等、農業ならではの行事が予定されています。良い成果が出ると良いです。

赤城農場「生物活用」で羊毛加工



校長 石久保先生も体験していただきました

教える側の生徒は分かり易く説明します

2学期、生物資源コース3年生は、「生物活用」の授業で「羊毛加工」を実践しています。この授業では、課題研究で「畜産（羊毛加工）」を選択した生徒が指導者役となり、コース内の生徒に羊毛の加工方法を指導します。羊毛の加工工程を5項目とし、乗馬体験と組み合わせて6班がローテーションでおこないます。

回数を重ねるに従い、指導役の生徒は作業内容の伝え方の向上を目指し、生徒役の生徒は羊毛の加工技術を習得します。

指導役の大場彩乃さん(3A1沼田中出身)は「同じクラスの人に教えるのは、最初は不安でした。実際にやってみると、新しい気づきから改善をすることで楽しさを知ることができました。」と語ってくれました。

この授業展開により、コース内の生徒を指導役と生徒役とすることで、新型コロナウイルス感染防止のため、各種交流会が実践できないなかでも、交流会同様の効果が期待できると考えています。

8月21日(金)実施FFJ上級全員「合格」

FFJ上級検定が、8月21日(金)吾妻中央高校を会場に行われ、本校から38名が受験しました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「農業鑑定」問題40題にて行われました。本校は、生物資源コースが分野「農業」、食品文化コース・生活環境コースが分野「生活」、森林文化コースが分野「森林」で受験しました。この結果、38名が合格しました。

日頃の農業に係る学習に加え、夏休み中、暑い中の補講や自主的な学習による成果だと思われます。群馬県内農業関係8校の生徒が受験しましたが、全員が合格を果たせたのは本校のみです。

合格者は、以下の皆さんです。

なお、全8校中、分野「生活」での最高得点者は、井口彩萌さん、雲越志歩さん(井口さんと雲越さんは同点)、分野「森林」での最高得点者は、小野樹里さんでした。



令和2年度FFJ検定上級合格者

(括弧内はクラス 出身中学校)

◎生物生産科・生物資源コース【農業】12名

今井 凜(3A1沼田西) 大竹 葉津己(3A1沼田西) 田中 伯斗(3A1南橘)
角田 紗弥(3A1沼田南) 鶴淵 秀斗(3A1昭和) 曇目 真親(3A1利根)
生方 涼大(3A2沼田西) 大津 俊介(3A2白沢) 郷原 伯(3A2多那)
千明 芽生(3A2片品) 堤 梨乃(3A2昭和) 本多 稀羽(3A2沼田)

◎生物生産科・食品文化コース【生活】18名

青木 美優(3A1昭和) 新井 菜月(3A1沼田) 木樽 美奈(3A1沼田南)
佐藤 琉聖(3A1沼田西) 菅沼 美里(3A1川場) 戸丸 ひなの(3A1月夜野)
林 雅斗(3A1沼田西) 藤田 晴菜(3A1沼田南) 星 亜矢寧(3A1吉岡)
星野 杏実(3A1昭和) 井口 彩萌(3A2薄根) 井上 若菜(3A2利根)
小野 瑞歩(3A2沼田東) 川上 竜征(3A2吉井中央) 見城 杏実(3A2昭和)
木樽 香奈(3A2沼田南) 武井 潔羽(3A2薄根) 本田 結莉(3A2薄根)

◎グリーンライフ科・森林科学コース【森林】4名

小野 樹里(3A2白沢) 小林 玲菜(3A2沼田東) 矢野 美咲(3A2月夜野)
和南城 しずく(3A2沼田)

◎グリーンライフ科・生活環境コース【生活】4名

笠原 希(3A2沼田) 金子 愛里(3A2白沢) 雲越 志歩(3A2藤原)
坂口 理英(3A2渋川)

掲載は、科・コース、クラス、出席番号順、敬称略となります。

農業系だより



2020.9.16発行(利根実業高校農業系だより)No. 13(第128号)

令和2年度利根実業高校環境大臣表彰「地域環境保全功労者表彰」

受賞者の皆様へ

この度は、「環境保全功労者表彰」、「地域環境保全功労者表彰」及び「地域環境美化功労者表彰」を受賞されましたこと、心からお慶び申し上げます。今回、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、表彰式に代えて郵送によるお祝いとさせていただきますことについて、御理解を賜ればと存じます。

今回受賞されました皆様は、個人の方から団体、企業の方まで幅広く、多年にわたり、各地で環境保全のための普及啓発や学術研究、環境美化等の様々な環境保全活動に尽力されてきたと伺っております。環境大臣として、皆様のこうした御功績に心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

資源循環や気候変動対策をはじめとする環境問題は地球規模の課題であり、一つ一つの環境保全のための活動は小さなことに感じるかもしれませんが、皆さんがそれぞれの地域で実践されているような、次世代や地球環境を守るための取組を一つでも増やすことが、「脱炭素社会」や「持続可能な社会」の実現のためには不可欠です。

最後になりますが、今後とも皆様の取組が更に発展していかれることを期待し、また、皆様方の益々の御活躍を祈念いたしまして、私からのお祝いの御挨拶とさせていただきます。

令和2年8月吉日

環境大臣 小永 蓮

利根実業高校は、皆さんの日頃の様々な取り組みが評価され、小泉進次郎環境大臣より表彰を受けました(左頁参照)。主な取り組みは、「コミュニティ・ガーデン設営」、「グリーンカーテン」、「ゆから高山植物を守る」、「花いっぱい運動」が挙げられます(右頁参照)。

近年では、SDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」やSD「Sustainable Development(持続可能性)」等の言葉に代表されるように、「環境」という用語に含まれる分野が広がっています。

日々の農業の学習で「環境」という事柄に注意して取り組んでみることも大事です。

利根実業高校 環境大臣表彰(地域環境保全功労者表彰)!

令和2年度環境大臣表彰において、本校の環境教育活動が地域環境保全の推進のため、多年にわたり顕著な功績があったとして、環境省より『地域環境保全功労者表彰』に選出されました。



本校の功績(環境省 web ページより)。
地域の自然環境を活かした景観づくりや地域との交流活動、自然環境や生態に関する保全活動に取り組み、地域に貢献している。

本校の教育目標は『地域に根ざした特色ある専門高校の創造』です。2014年に群馬県立高校として初のユネスコスクール加盟校となり、地域に根ざしたESD(持続可能な開発のための教育)活動を実施しています。現在、①環境教育活動、②食育活動、③地域ボランティア活動を柱に、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成を目指しています。



本校の主な環境教育活動



○ コミュニティ・ガーデン設営プロジェクト

閑越自動車道 赤城高原SAに「地域を訪れた観光客を花でもてなしたい!」と考え、NEXCO 東日本と協働でコミュニティ・ガーデンを設営しました。

環境技術科の生徒が測量・デザイン・製図・施工を行い、グリーンライフ科の生徒が授業で栽培した花壇苗を定植しました。現在、観光客の撮影ポイントになっています。



コミュニティ・ガーデン

○ グリーンカーテンプロジェクト

生物生産科の生徒が授業で栽培したゴーヤ苗を「地球温暖化防止対策として役立たせたい!」と考え、地域の小・中学校や公共施設にグリーンカーテン用として配付しています。また、出前授業による園児・児童へのゴーヤ苗の栽培体験、沼田市『緑のカーテンづくり事業』へのボランティア参加をしています。



園児のゴーヤ栽培体験

○ シカから高山植物を守るプロジェクト

沼田市『玉原湿原』では、ミスバショウなど高山植物がシカによる被害を受けています。生物資源研究部では園場への野生動物の侵入防護研究をしており、その成果を活かし、シカから高山植物を守るプロジェクト活動として、地域の自然保護団体『利根沼田自然を愛する会』や沼田市などと連携して、湿原に侵入防護ネットを設置しています。



ミスバショウの保護活動

○ 花いっぱい運動

農業クラブでは『花いっぱい運動』を年2回実施し、花プランターを沼田駅や上毛高原駅、文化会館、警察署などに配付しています。この活動は30年前より継続しており、令和元年度にはJR東日本より感謝状をいただきました。



花いっぱい運動